

(お知らせ)

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

沖縄県宮古島市における新型コロナウイルスに係る災害派遣について

令和3年1月29日
防衛省

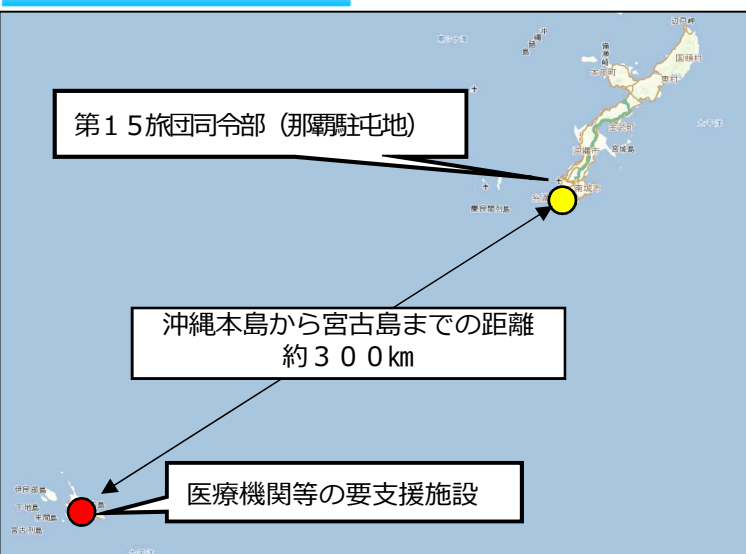
概要

- 沖縄県宮古島市における新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、医療体制がひっ迫。沖縄県は、全国知事会等に看護師の派遣を依頼するなどしているが、全国に感染者が急増しており、看護師の早急な確保が困難な状況。
- 1月29日（金）1633、沖縄県知事から第15旅団長（那覇駐屯地）に対し、**沖縄県宮古島の医療機関等の要支援施設における医療支援に係る災害派遣を要請。**

活動内容

- 29日（金）、陸上自衛隊第15旅団の**医療支援チーム**が宮古島に向け移動。
- 30日（土）、現地確認及び業務調整等を実施予定。
- 31日（日）から医療機関等の要支援施設において入所者に対する健康管理及び医療支援（汚染エリアでの看護業務を含む。）を開始する予定。
活動規模：5名（看護師1名、准看護師4名）
活動期間：今月31日から2週間
- 活動にあたっては、これまでの活動実績を踏まえた感染防護策を徹底。

位置関係図



活動の様子（イメージ）

【参考】沖縄県における新型コロナウイルスに係る災害派遣活動
（令和2年8月18日～同年8月31日）



浦添市（浦添総合病院）



宜野湾村（かなな病院）